

平成28年第2回小松市議会定例会質問一覧

(6月13日 1番～7番 ・ 6月14日 8番～13番)

※ 6月13日

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
1	○		宮橋 勝栄	<p>1. 日本遺産「珠玉と石の文化」について</p> <p>(1) 認定を受けての今後の展開について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民への認知力向上策は ・ ふるさと教育の推進策は ・ 将来「珠玉と石の文化」を常設展示する施設建設計画はあるのか <p>(2) 尾小屋鉱山資料館及びマインロードについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当市の文化施設の中での位置づけは ・ 全面リニューアルをしてはどうか <p>2. 小松空港の国際物流ハブ構想について</p> <p>(1) アゼルバイジャンについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貨物便の現状と課題は ・ 市長のアゼルバイジャン早期訪問実現を ・ 戦略的な都市間パートナーシップ締結へ <p>(2) 安宅新地区土地区画整理事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業概要と今後の計画は ・ 絶好の立地を活かし日本海側における国際物流ハブ構想を掲げよ ・ そのための具体的な取り組みは

※ 6月13日

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
1	○		宮橋 勝栄	<p>3. 公立4年制大学について</p> <p>(1) 財政について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開学に向けた進捗状況及び整備計画は ・スタートアップに要する費用総額と財源は ・開学直後3年以内に要する費用と財源は ・開学4年以降に要する費用と財源は ・公立4年制大学が本市の財政全体に与える影響は

※ 6月13日

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
2	○		吉本 慎太郎	<p>1. まちにひとに地球にやさしい「スマートシティこまつ」実現のために</p> <p>(1) 家庭系一般ごみの減量化対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 排出量の現状と推移 ・ ごみダイエット袋の導入により，一般ごみ50%の減量化は可能なのか <p>(2) リサイクル率の向上に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ごみ分別徹底の意識改革を市民にどう啓発していくのか ・ 環境活動の拠点設置事業の活用を <p>(3) 10月からの指定袋制導入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ルール・制度はどこまで固まったのか ・ タイトなスケジュールの中で，町内会及び市民に制度の周知徹底がしっかりと図れるのか ・ 意見交換会の中で出た問題点，疑問点

※ 6月13日

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
3	○		宮川 吉男	<p>1. 安宅新地区土地区画整理事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の目的と今後のスケジュール ・ 臨空関連のビジネスとしてどのような企業を誘致するの か ・ 調査内容 ・ 地元の動向は。特に移転対象者の対応は <p>2. 防災体制の強化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災力の向上について ・ 避難所の強化について

※ 6月13日

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
4	○		橋本 米子	<p>1. 小松市の平和首長会議への加盟について</p> <p>(1) 市長の想いとオバマ大統領の「核兵器なき世界を追求」する演説の感想について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国の市の加盟率は97.2%に達している。加盟にあたっての市長の想いをお聞かせ下さい。又、オバマ大統領の演説についての市長の感想をお尋ねしたい <p>(2) 加盟後の平和施策の拡充について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、中学生の修学旅行に広島市の平和記念資料館への訪問や被爆者との交流が行われている ・ さらにこの加盟を機に、中学生・高校生の広島・長崎での平和祈念式典へ参加者を送ったり、県内の被爆者との交流や講演会が開催できないか <p>2. 深刻化する子どもの貧困について</p> <p>(1) 子どもの貧困実態調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各地で子どもの食を保障する「子ども食堂」や「食事クラブ」など、食事をとれない子どもに対して社会的に支援する動きが話題になっている ・ 日本の子どもの貧困率は、2012年で16.3%で、6人に1人が貧困とされているが、小松市内のひとり親家庭の実態調査が必要と思う <p>(2) 現在のひとり親家庭への支援策と今後の支援整備の方向について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童扶養手当の支給世帯数と支給金額について

※ 6月13日

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
4	○		橋本 米子	<ul style="list-style-type: none"> ・その他の支援策にはどのようなものがあるのか ・今後の支援整備の方向についてどのようなことを考えているのか <p>3. 小松市市営住宅施策について</p> <p>(1) 市営住宅の全体計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の長寿命化計画では、現在の13団地から6団地に集約するとしているが、どの様に集約しようとしているのか ・管理戸数が現在676戸で、平成30年度では656戸、平成45年度では587戸となり、現在よりも89戸の減になるが、市民ニーズの点でどうか <p>(2) 木曽町住宅の整備計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備計画では、一般世帯居住ゾーン、子育て世帯居住ゾーン、各世代のコミュニケーションの場となる交流ゾーンとしているが、どんな建て替えを計画しているか。低層2階建て60戸とあるが、他の建て替え事業のように4～5階建てにしなかった意味は何か <p>(3) 現在入居中の方が安心して移動できることになるのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在入居中の方は75戸が60戸になる。入居中の方の年齢層はどういう分布になっているか ・建て替えで新しい家賃体系になり入れない人はいないのか

※ 6月13日

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
5	○		南藤 陽一	<p>1. 中小企業向けの産業振興策について</p> <p>(1) 中小企業向けの産業団地造成</p> <ul style="list-style-type: none">・ 中小企業の工場集約化・再編に伴う工場用地の整備 <p>2. 木場潟の夜間の利活用について</p> <p>(1) 夜間のライトアップ</p> <ul style="list-style-type: none">・ 夜間にウォーキングやランニングを利用できる施設に整備すると共に、観光地としての魅力アップに繋げる

※ 6月13日

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
6	○		出戸 清克	<p>1. (仮称) 公立小松大学について</p> <p>(1) 県外からの入学生の予定数は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊の対応について <p>(2) 留学生の受け入れについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 奨学金制度の利用 ・ 就職の斡旋 <p>2. 下水道について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 接続率向上のための方策は ・ 低所得者, 高齢者の負担軽減 <p>3. 日本遺産「珠玉と石の文化」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 石切場跡の整備 ・ 観光スポットとしての取り組み

※ 6月13日

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
7	○		新田 寛之	1. 空港周辺の整備について (1) 国有地と民有地の活用について <ul style="list-style-type: none">・ 安宅新地区土地区画整理事業について・ 他の国有地の活用について・ 道の駅について (2) 道路整備について <ul style="list-style-type: none">・ 工業団地までの4車線化について・ スマートインターチェンジについて

※ 6月14日

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
8		○	川崎 順次	<p>1. 元気な店開設支援補助金について</p> <p>(1) 開設支援の拡充策はないか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小松駅，栗津駅周辺にこだわらない政策 ・ 空店舗，空き家対策 <p>2. 小松空港の利用拡充策について</p> <p>(1) L C C の就航について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小松－関西空港定期便について ・ 小松市の積極的な対応 <p>3. 元気シニア対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ もっと施設の充実が大事 ・ 超高齢者の健康対策 ・ 介護保険の状況 <p>4. 安宅の関跡での勸進帳公演について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 勸進帳小松特別公演について ・ 安宅の関の今後の活用について <p>5. 栗津温泉旅館跡地購入費について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元が購入した物件をなぜ市が取得するのか

※ 6月14日

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
9		○	吉村 範明	<p>1. サイエンスヒルズこまつのこれからについて</p> <p>(1) 教育委員会への移管について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所管が教育委員会へ移管されたが、基本的な考え方は <p>(2) 移管後の現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移管後の入館者数は ・ 移管後の事業内容は ・ 広報宣伝の方法は <p>(3) 歳入歳出について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成27年度 ・ 平成28年度 <p>(4) 教育委員会としての今後の展開について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の方向性について

※ 6月14日

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
10		○	井田 秀喜	<p>1. お旅まつりについて</p> <p>(1) 費用対効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お旅まつりへの予算額は ・ 250年祭としての予算化は今年だけなのか ・ 市内宿泊施設への観光客の入込客数は ・ 地元商店街の売り上げの変化は <p>(2) 市内他町への祭りに対する支援策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内全域に祭りが存在するが、平等に支援を行っているのか ・ お旅まつりを市祭にすれば良いのでは <p>2. 市所有バスの有効活用について</p> <p>(1) 利用基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども会，老人会や部活動等での使用はできないのか ・ 民間企業（バス会社）への促進補助等の施策はないか <p>3. 幸八幡線について</p> <p>(1) （仮称）イオンモール小松沖周辺道路整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幸八幡線の車線拡幅はできないのか ・ 周辺町内への交通規制等の対策は ・ 周辺開発の計画は ・ 延伸について

※ 6月14日

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
11		○	木下 裕介	<p>1. 市の自死予防対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4月施行の改正自殺対策基本法について ・ 本市の自死の傾向について ・ 傾向を踏まえた上での対策について ・ 「ハイリスク群」に対する対策について ・ 再発防止の取り組みについて ・ 教育現場での自死対策について <p>2. 高齢者の交通弱者対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 免許返納の現状等について ・ 交通弱者に対する交通手段の確保について ・ 民間との連携について <p>3. 発達障害児に対する支援の強化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経済的負担軽減（オムツ、ごみ袋等）について

※ 6月14日

順 番	質問区分		質問者氏名	発 言 通 告 要 旨
	一括	一問 一答		
12		○	浅村 起嘉	<p>1. 文部科学大臣発言を受けて</p> <p>(1) 全国学力調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文部科学省からの通知は ・ 適切な取り組みについては <p>(2) 教職員の超過勤務について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実態把握と多忙化解消に向けた文部科学省の対策 <p>2. 消防団の機能別団員・分団制度について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小松市の状況は ・ 大規模災害や学生消防団員は

※ 6月14日

順 番	質問区分		質問者氏名	発言通告要旨
	一括	一問 一答		
13		○	片山 瞬次郎	<p>1. プログラミング教育について</p> <p>(1) プログラミング必修化の流れについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育でのプログラミング教育とは ・先進的な取り組みのモデルは <p>(2) プログラミングを通じて何を学ぶのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラミング教育が入ってきた背景は ・小学校では何をするのか，中学校では何をするのか <p>(3) サイエンスヒルズこまつでのプログラミング教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイエンスヒルズこまつ ひととものづくり科学館でのレゴを使ったプログラミング ・今後の展開は <p>2. 森林資源とそのブランド化について</p> <p>(1) 森林整備計画の策定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林事業（市行造林・森林病虫害事業など）の状況 ・森林整備計画 ・育つまでの管理や伐採の時期，搬出後の山での在り方 <p>(2) 石川県，企業とのタイアップについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境税と枝打ち ・企業の林業支援状況 <p>(3) かが杉（日用杉）のブランド化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普及・活用の施策 ・小松地域産材利用促進奨励金制度の利用状況 <p>(4) 分収造林契約者との分収割合の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分収造林契約者との分収割合の状況